

※新型コロナウイルス対策のため、アクリル板を設置しています。

補正予算特別委員会

地域活性化イベントや地域支援、 物価高騰対策として 2億2,200万円

審査ポイント

物価高騰対策と地域の活性化にとって、効果的な施策となっているのか。

- 地域活性化ふれあい商品券事業 1億4,576万円
- ゆるバス事業 340万円
- 物価高騰に対する福祉・保育施設等支援 3,757万円
- 農家レストラン整備の資材高騰対策 2,232万円

全国から集結「ゆるキャラ」グランプリ

淡路市でリニューアル「ゆるバス」

*「ゆるバス」とは、ご当地キャラと、メタバース（インターネットで作られたもう一つの世界）をつなげたもの

問 淡路市での開催に至った経緯は?

答 10年間で終わった「ゆるキャラグランプリ」を復活させてほしいとの声がありました。市のPR、地域の活性化、誘客増へ努めたいと考えています。

問 イベントの誘致費用は?

答 141万6千円になります。

問 予算の使い道はどのように?

答 歴代「ゆるキャラ」グランプリ優勝者10体の招待など、イベントを盛り上げるため使う予定です。

問 NTTコノキューやパソナグループなど、制作委員会の5社は何をやるのか?

答 メタバース（インターネットで作られたもう一つの世界）を制作します。

問 10月27日から29日に、明石海峡公園で開催するのはなぜか?

答 パソナ運動会との相乗効果で7万5千人を目標に、多くの人に来てもらいたいと考えます。運動会は別の会場で行います。

ふれあい商品券事業

プレミアム付き商品券（12,500円分を10,000円で販売）事業。利用期間が9月から10月まで2万セット。11月から来年1月まで4万セット発行。



イメージ（淡路市商工会提供）

問 商品券事業ありきで始めたのではないのか?

答 物価高騰対策が目的となっています。市民全体の活性化を図るために、ふれあい商品券が有効であると考えます。

問 利用期間を分けているのはなぜか?

答 1回目は県の補助金を活用し、10月末までと決まっています。2回目は国の臨時交付金を活用し、切れ目なく実施するため11月から1月までとしました。

問 デジタルと紙の商品券との比率は。

答 デジタル70%、紙は30%です。

問 申し込みについて、高齢者にはハードルが高いのではないのか?

答 高齢者でスマートフォンを持っていない人は、家族、友人からも申し込みできます。わからない人にはコールセンターで対応できるようにします。



結いの会
戸田 敦大

インフラの維持管理の財源は

問 将来に渡り人口が減少し交付金や市税収入の減少が見込まれる中で各種インフラ設備を維持管理していかなければならない。公共施設の維持管理には多額の費用を要するが将来の見通しはどうか。

答 時期に応じた財源を活用します

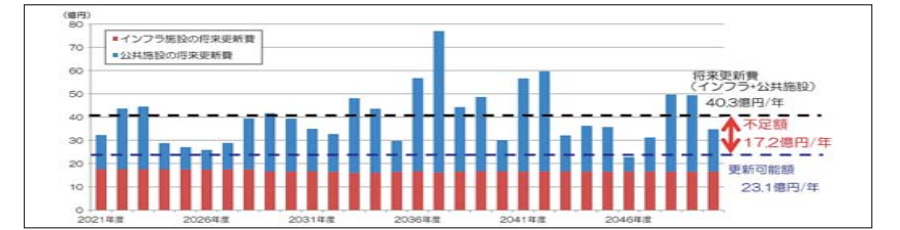
約500ある保有施設のうち、2045年までに35%の縮減を図ります。

また維持管理や集約化・複合化に要する財源は、国や県の補助金や実施時期に応じた有利な財源を最大限活用し、適正な維持管理に努めます。

問 転入者が増え入居するための住宅が足りないことから、転入を断念するケースが多くあると聞

く。これは本市にとって大きな機会損失だ。公営住宅の空き家を民間企業との協業により管理することはできないか。

答 公営住宅法等により民間事業者へ委託し管理を行うことが限定されています。



公共施設等の将来更新費の推計



住民目線の会
岨下 博史

津名港の復活に向けた動きは

問 淡路市の海路復活への思いが、大阪湾ベイエリア活性化協議会へどこまで伝わっているのか。

答 海上航路の実証実験を実施します

兵庫県では、民間企業主催のモデル事業クルージングマイス（新たなクルーズ旅行商品の造成）の実施を促進しようと、神戸と淡路交流の翼港・津名港・洲本港で、

クルージング事業を行う旅行会社や船会社に対して奨励補助金制度を設け、実施事業者を募集しています。また、本年度は、本市も連携し須磨港と淡路交流の翼港に加え、須磨港と津名港間でも海上航路の実証実験を行うことが決定しています。このほか、大阪市夢洲と神戸港や淡路島などを行き来できる12航路の設定を検討する予定となっています。

その他の質問
● ふるさと納税の活用事業への取組
● 浜千鳥の保護活動への対応は



阪神・淡路ベイエリア広域連携圏



無党派
田中 孝始

地域に入って、寄り添うべきだ

問 あわ神あわ姫バス赤字補填に約7,000万円。安定した運行が望まれる。しかしながら、約30%の市民は、乗りたくても乗る事ができない運行ルートがない地域。どうすれば運行ルートまでの接続が可能となるのか、行政が待つだけでなく、地域に入って話し合いをまず、すべきだ。乗って守ろうのバスとなるよう、ひと汗、ひと工夫が必要と思うが。

答 地域に合った方法で検討します

市では長澤、岩屋、山田、興隆寺でコミバス運行の事例もあり支援をしています。先進地事例等も説明しながら、地域に合った方法で多くの市民の皆さんに利用いただけるよう検討していきたいと思っています。

その他の質問

- 広報紙に地域活動の紹介を
- 幼児教育の充実、方向性は



後戻りできない市バス運行事業